

YUHARA Etsuko

准教授

湯原 悦子 ユハラ エツコ

博士（社会福祉学：日本福祉大学）

名古屋大学法学部卒業(1992)，日本福祉大学社会福祉学部卒業(1998)，日本福祉大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了(2000)，日本福祉大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了(2003)，日本学術振興会特別研究員(2001～2003)，日本福祉大学赴任(2004)，学外研究として、オーストラリア・メルボルン大学文学部犯罪学専攻に留学(2008)。

【研究分野】

司法福祉論，高齢者福祉論。

【キーワード】

介護殺人，虐待，非行，犯罪。

【担当授業科目】

学 部：司法福祉論，福祉法学，社会福祉専門演習。

通学大学院：司法福祉論特講。

【主な研究テーマ】

1. 高齢者虐待事例の改善，悪化に関わる要因に関する研究

愛知県内の高齢者を中心に調査を行い，高齢者虐待事例の発生割合，加害者と被害者に見られる特徴，介護サービス利用の実態などについて研究している。

2. 介護殺人・介護心中事件の裁判「事例」研究

介護殺人，介護心中事件に見られる社会で解決すべき課題の解決のあり方，同様な事件の再発防止に向けた法的な解決と臨床的な解決の調和について研究している。

【主な研究業績】

＜著書＞

- 『介護福祉のための法学』 総頁204p，共著，「第9章 法と臨床の接点－介護をめぐる事故・事件に学ぶ－」 pp. 173-202，「第10章 介護者支援の法的枠組の構築に向けて－介護の未来」 pp. 188-202，弘文堂，2008. 03.
- 『「健康格差社会」を実証する－介護予防に向けた社会疫学的大規模調査』，共著，「第12章 高齢者における虐待」 pp. 67-74，医学書院，2007. 03.
- 『改訂 現代の社会福祉』，共著，「第10講 司法福祉 真の意味での解決を模索する」 pp. 95-102，みらい，2006. 05.
- 『介護殺人－司法福祉の視点から』 総頁337p，単著，クレス出版，2005. 02.
- 『防げなかった死 虐待データブック2001』 総頁251p，共著，「第1章 子ども虐待死の現状」 pp. 7-94，「第2章 成人の家族間の事件」 pp. 160-166，「CAPNAからの発信『司法の壁－女兒ネグレクト事件から』」 pp. 249-251，キャプナ出版，2000. 12.

＜論文＞

- 「介護による疲弊とうつ」，Depression Frontier 2011 Vol. 9 No. 1，単著，株式会社医薬ジャーナル社，2011. 03，pp. 57-63.
- 「イギリスとオーストラリアの介護者法の検討－日本における介護者支援のために－」，『日本福祉大学社会福祉論集』第122号，単著，日本福祉大学社会福祉学部，2010. 03，pp. 41-52.
- 「子ども虐待死の検証に関する考察－先行研究の到達点と今後の課題」，『子どもと福祉』第1号，単著，明石書店，2008. 07，pp. 104-109.
- 「AGESプロジェクト－介護者・介護状況・一般高齢者調査の概要」，『社会政策研究』8，単著，東信堂，2008. 04，pp. 216-229.

- 「介護保険サービスを利用していない高齢者における虐待の実態」，『高齢者虐待防止研究』第2巻第1号，共著，ワールドプランニング，2006. 07，pp. 73-83.
- 「高齢者虐待－法的側面から」，『老年精神医学雑誌』第16巻第2号，単著，株式会社ワールドプランニング，2005. 02，pp. 205-211.
- 「介護殺人，介護心中事件の法的な解決の可能性と限界」，『社会保障法』第19号，単著，日本社会保障法学会，2004. 05，pp. 156-171.
- 「虐待が疑われた高齢者の状況改善に関連する要因－介護保険制度導入前後の変化－」，『老年社会科学』第25巻第4号，共著，日本老年社会学会，2004. 01，pp. 482-493.
- 「裁判『事例』研究の方法－ある介護殺人事件の司法福祉からみた考察」，『司法福祉学研究』第3巻第1号，単著，日本司法福祉学会，2003. 08，pp. 97-112.

＜学会発表＞

- 介護殺人事件の実態と実体的解決に向けた施策の検討，日本社会福祉学会，2010. 10.
- 介護者支援の法的基盤整備に向けた家族会の試み② 海外における介護者アセスメントの検討，認知症ケア学会，2010. 10.
- 認知症の人を抱える家族を対象にした電話相談の役割－認知症の人と家族の会が行う電話相談5300件の分析から－，2010. 03.

＜その他＞

- 介護者とうつ，Depression Frontier 2011 Vol. 9 No. 1，2011. 03，pp. 12-19.
- 介護殺人が生じるプロセスと必要な支援，『認知症ケア最前線』26，2011. 04，pp. 58-63.

【所属学会】

日本社会保障法学会(1998～)，日本司法福祉学会(2000～，理事)，日本老年社会学会(2001～)，認知症ケア学会(2001～)，日本子どもの虐待防止学会(2005～)，日本高齢者虐待防止学会(2005～)。

【社会における活動と仕事】

認知症の人と家族の会愛知県支部 電話相談員(1999～)，愛知県高齢者虐待対策検討委員会 委員長(2006～2008)，愛知県高齢者虐待対策検討委員会 委員長(2009～)，南生協病院外部倫理委員として3ヵ月に1度，委員会に出席。(2009～)。

【受賞学術賞】

- 東海学術奨励賞，2006. 02.
- 認知症ケア学会 石崎賞，2010. 11.

【趣味】

楽器演奏（アルトサキソフォン）。